

## 古賀市国民健康保険運営協議会（第1回）会議録

### 1 開会

### 2 委嘱状交付

### 3 市長あいさつ

### 4 委員および職員の紹介

事務局より紹介（委員名簿順、事務局職域順）

被保険者代表：野田委員、淀川委員、塩津委員（欠席）

公益代表：渡委員、三輪委員、芝尾委員

医師会代表：中山委員

歯科医師会代表：福岡委員

薬剤師会代表：矢野委員

市民部長智原、市民国保課長浦野、市民国保課国保係長藤本、市民国保課国保係江野、市民国保課国保係蒲池

予防健診課長中村、予防健診課健診指導係長長野、予防健診課健診指導係保健師村上（欠席）

### 5 国民健康保険運営協議会の役割等について

資料3～6項を要約して読み上げ。国民健康保険運営協議会は市の附属機関となる。審査、審議等の内容については、市の会議の公開制度の対象となる。会議は傍聴自由であり、議事録を作成し古賀市ホームページに公開する。議事録には委員名も記載される。（江野）

### 6 会長・会長代理者の選出

国民健康保険法施行令により公益代表委員より選出となっている、ご意見等は。

できれば渡委員にお願いしたい。（三輪委員）

賛成（芝尾委員）

承認いただけるときは拍手を願う。（藤本係長）

拍手多数

承認が得られたので会長を渡委員にお願いしたい。（藤本係長）

会長代理職について、ご意見等は。(藤本係長)

公益代表ということで三輪委員でいかがか。(渡会長)

渡会長からご発言あったがいかがか。(藤本係長)

拍手多数

承認いただいたので会長代理職を三輪委員にお願いしたい。(藤本係長)

渡会長より挨拶ならびに次第7以降の進行をお願いしたい。(藤本係長)

会長あいさつ

## 7. その他

国民健康保険税率改定の経過について (藤本係長)

平成28年1月25日に第7回国民健康保険運営協議会で承認を受けた【資料1】(8～10項)の答申を平成28年1月28日に前会長より市長に提出いただいた。

答申は、審議内容、答申内容、附帯意見の構成となっている。

【資料2】(11～14項)古賀市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の新旧対照条文。答申と同内容で3月議会に上程し、議決を受けている。

【資料3】(15項)第19号議案古賀市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてに対する決議。議案は可決されたが、市民生活に与える影響が大きいとし、5点の要求が採択された。

【資料4】(16～20項)市長声明を含む3枚の個別通知。国保加入者に平成28年4月25日に送付した。この他、広報5月号での税率改定のお知らせを行った。

【資料5】(21項)附帯決議をふまえ、平成28年5月25日に厚生労働大臣あてに市長名で緊急要望を提出した。

○4月の個別通知送付後の税率改定に関する問い合わせ件数は。(淀川委員)

→6月24日現在で窓口、電話含めて、89件(重複含む)をいただいている。

苦情が35件、試算が30件、申告に関する問い合わせ15件、通知内容がわからない13件、その他10件(藤本係長)

○7月の通知後にも問い合わせあると思うが、丁寧な対応を心がけていただきたい(淀川委員)

○2年後の広域化に向けこの2年間どういう動きが予測されるのか。(福岡委員)

→平成28年度の取り組みとして平成30年度実施予定の保険者努力支援制度

を現行補助制度に前倒し平成28年度から実施することがある。特定検診受診率や第三者行為への取り組みなど、さまざまな指標がありその多寡により交付金の配分が決まる。とりわけ特定検診の受診率向上が重要と考えており、被保険者への啓発、医療機関・商工会との連携強化、個別受診勧奨の拡充等を行う。また、医療費適正化事業として国民健康保険団体連合会委託事業の訪問健康相談の対象者拡大検討、被保険者の健康づくりにかかる事業として、ヘルスステーション等での健康づくり事業の促進、優先順位を明確にした個別保険指導・糖尿病予防教室の実施、CKD（慢性腎臓病）重症化予防業務委託対策を実施予定。（藤本係長）

○広域化した際の国民健康保険税等の概要は。（福岡委員）

→広域化後の試算に必要となるデータ連携等を行うためのシステム改修費を6月の補正予算に計上したところ。28年度は試験運用を行う。広域化後の保険税については未定。（藤本係長）

○高齢者の一人暮らしの方等、勧奨などの内容がわからない方がいらっしゃる。こういった方々に対する対応等、また、これまでにそういった方がいたか。（芝尾委員）

→個別通知送付後内容がわからないとの問い合わせを13件いただいているが、内容はさまざま、高齢者の方からの問い合わせも含んでいるが、内訳は不明。高齢者の方等への対応について、納税通知書に同封する通知とそれに対する被保険者の方からの問い合わせなどに適切に対応することで考えている。（江野）

○例えば民生委員さん、包括支援等との連携等を図ってみてはどうか。そもそも問い合わせができないような方もいらっしゃる。（芝尾委員）

→大変参考になる。これまで連携していなかった部分だが、高齢者の方と直接接する部署との連携を検討したい。（藤本係長）

次回協議会について

次回協議会については平成27年度決算を説明したい。時期については例年通り10月頃を予定している。後日、日程調整をお願いします。（藤本係長）

議事録への署名をいただく委員の選出をお願いします。（藤本係長）

○議事録の署名については三輪委員と芝尾委員にお願いしたい。（渡会長）